

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



DIGITAL

UHF16素子リングアンテナ

(中・弱電界地域用、ch.13~52)・水平偏波受信専用・出力端子F形座仕様、Uステー付

UAR16P2

<付属品> 防水キャップ…1個 固定バンド…1個

F形接栓、同軸ケーブルは別途お買い求めください。

製品の特長

● リングアンテナ方式で雪に強い。

リングアンテナ素子の下側に雪が付着しにくいいため、雪による受信性能低下が起きにくくなっています。

● 出力端子F形座仕様

給電部の出力端子としてF形接栓を採用した新設計により、簡単で確実に取付ができます。

● DHマーク取得製品



DHマーク(デジタルハイビジョン受信マーク)は、一般社団法人 電子情報技術産業協会が審査・登録された一定以上の性能を有する衛星アンテナ、UHFアンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

規格特性

素子数	16
受信チャンネル (ch.)	13~52
インピーダンス (Ω)	75(F形)
偏波面	水平偏波受信専用
動作利得 (dB)	8.2~13.5
V S W R	2.5以下
前後比 (dB)	16~24
半値幅 (度)	23~54
適合マスト径 (mm)	φ22~56
組立寸法 (mm)	518×384×1506
質量 (kg)	1.6

※規格および外觀は改良等により、予告なく変更させていただく場合がありますのでご了承ください。

安全上のご注意



△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

工事に関しては販売店などに相談する



アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店や工事店にご相談ください。

次の場所に設置しない



- ◇送配電線、ネオンサイン、電車の架線や電話線などの近くアンテナが倒れた場合、感電、断線の原因となります。
- ◇煙突の付近や高温になる場所
火災の原因となります。
- ◇強度の不足する場所、不安定な場所
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇人や車両の通行の妨げになる場所
アンテナにぶつかったり、接触してけがや破損の原因となります。

雷が鳴り出したらアンテナやケーブルに触れない



落雷すると誘導電雷により感電の原因となります。

内部の分解・調整・修理はしない



アンテナの給電部のフタは開けないでください。防水不良による故障の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

設置、お手入れ、点検時は次のことに注意する



- ◇足場と安全を確保し、作業時は手袋をするなど安全対策を行ってください。落ちたり、すべったりしてけがの原因となります。
- ◇風の強い日や雨、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですので、設置工事やお手入れ、点検をしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
- ◇アンテナの部品や工具類をひもで結ぶなど落下防止に留意して作業してください。部品や工具類を落とすと、故障やけがの原因となります。



- ◇組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、堅固に固定してください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇台風の後や積雪の後などは、アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあります。点検はお買い上げの販売店または工事店にご依頼ください。そのままにすると破損して、けがや故障の原因となります。
- ◇アンテナや取付装置などに乗ったり、無理な力を加えないでください。倒れたりして、破損、けがの原因となります。
- ◇マンションやアパートなどによっては、取り付けに規制のあるところがあります。管理組合、管理事務所、自治会などに必ずご確認のうえ、取り付けてください。

ケーブルに無理な力を加えたり傷つけない



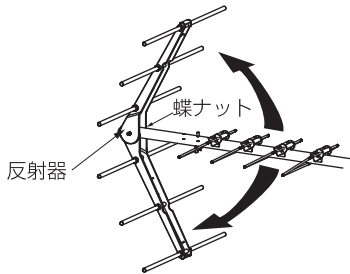
接続するケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあります。ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)、引っ張ったりしないでください。電源コード、同軸ケーブルなどが傷んだときは(心線の露出、断線など)お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。

取扱上のご注意

- 蝶ボルトなどのネジ類は、ペンチなどの工具を用いてしっかりと締め付けてください。
- 同軸ケーブルは、心線と編組が絶対に接触しないよう注意して処理してください。
- 同一マストに複数のアンテナを取り付ける場合は、できるだけ間隔をあけてください。(推奨間隔：1m以上)
- この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

取付方法

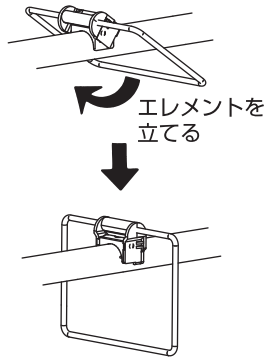
① 反射器の組立



蝶ナットを一度ゆるめ反射器が確実にロックされるまで開き、固定した後に蝶ナットを確実に締め付けてください。

蝶ナット締め付けトルク：1.5~2N・m

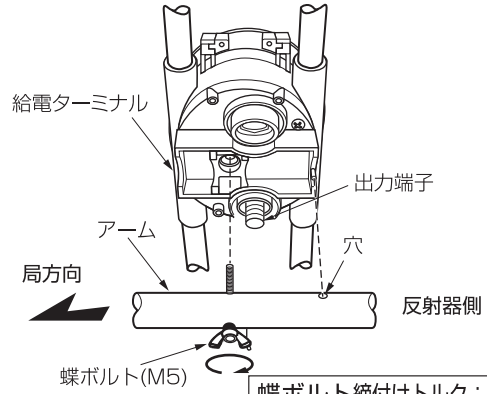
② 導波器の組立



「パチッ」と音がするまで確実に立てる。

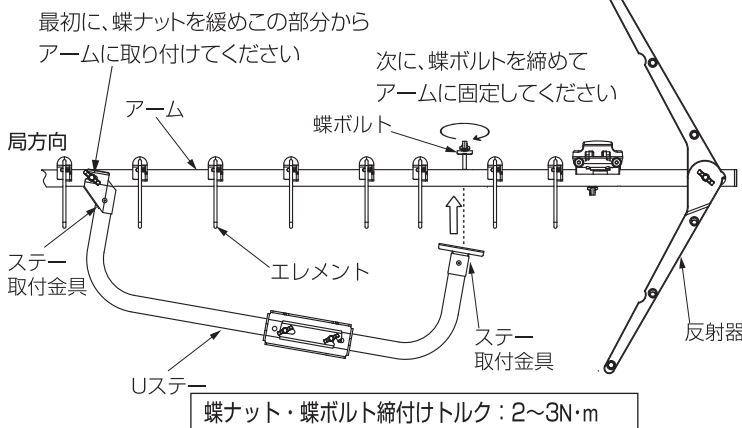
③ 給電部の取付

給電部の突起をアームの穴に入れ、蝶ボルトでしっかりと締め付けてください。



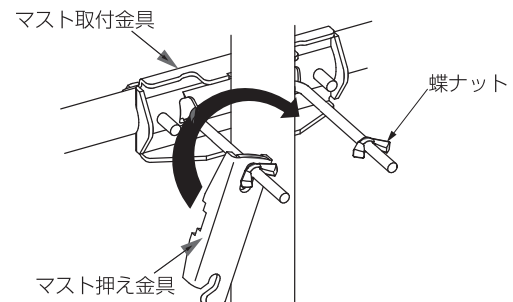
蝶ボルト締め付けトルク：1.5~2N・m

④ Uステーの組立 ※必ず「②導波器の組立」を行った後にUステーの組立を行ってください。



蝶ナット・蝶ボルト締め付けトルク：2~3N・m

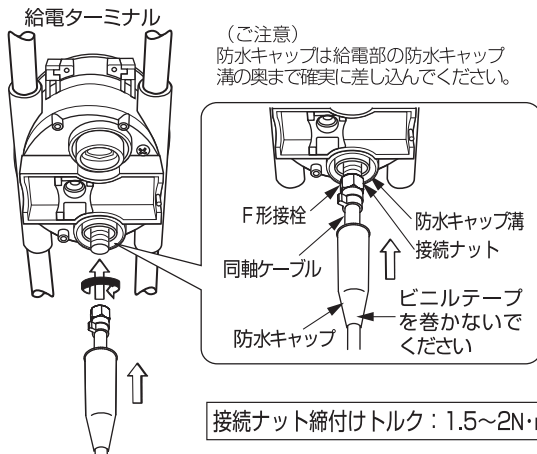
⑤ マストへの取付 (適合マスト径：φ22~56mm)



蝶ナット締め付けトルク：4~5N・m

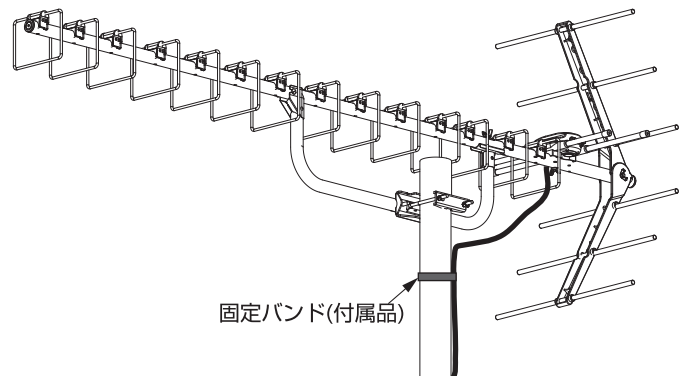
⑥ 給電部へのケーブル接続

加工済みのF形接栓の心線が曲がっていないことを確かめてください。給電部へF形接栓加工済みの同軸ケーブルをまっすぐに挿入し、接続ナットを締め付けて固定してください。



接続ナット締め付けトルク：1.5~2N・m

⑦ 完成



カスタマーセンター (24時間) 0120-941-542
 お昼時間も土・日・祝日もご利用ください!
DXアンテナ株式会社

本社 / 〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用になれない場合 03-4530-8079
 (受付時間 9:30~17:00 夏季・年末年始休暇は除く)

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

(1404)